

# WRITING NOTE



## LINE UP

庄内の美味しいハナシ / インタビュー 大音生の☆四次元ポケット  
/ 記者のおすすめ 雑誌・映画・お菓子 / 日本語ライティング支援室通信

**VOL.12**

# 庄内 美味しい

# ハナシ

庄内は「下町」と言われます。豊中市の中でも、他とは少し雰囲気違って、大安売りの商店街、たくさんのお自転車、気さくなおっちゃん、おばちゃん、飲食店など…。でも実際は、大学以外の場所にはあんまり行ったことがないかも。そんな人も多いのでは？

そこで今回は、庄内の「美味しいハナシ」を探して、大音から飛び出してみました。学生でも入りやすい4軒のお店で、たっぷり濃厚な語りをお聞きしています！

## 今回の学生記者

中田万里菜 (短大1年 ミュージカル)  
マイブームはタビオカ。前号のフリーマガジンを見て、特集記事作りに興味を持ちました。

田村美世子 (大学4年 声楽)  
チーズケーキが大好き。取材ではケーキの美味しいお店を探したいです。



# サンウエスタン



音大通り

## 「美味しかった、また来ます」って言われたいから

大学から徒歩5分。通学の行き帰りに、丸太を使ったログハウスの喫茶店があるのがずっと気になっていました。ここサンウエスタンは、長年庄内を見てきたお店だそう。「ずっと庄内でお店をやっていますが、これからも続けていきますよ。100歳になっても続けたいな」とオーナーさん。音大関係の人も昔から来ているそうです。「どんなお客さんにも『美味しかった、また来たい』と思ってもらえるお店にしたい」。店内は落ち着いた雰囲気、お客さんが思い思いの時間を過ごせるように、心を配っている様子が伝わってきました。



木のぬくもりと雑貨あふれるウエスタン調の店内。

## 「自分に厳しくありたいよね、難しいけど…」

お店にはたくさんのメニューがあり、どれもオーナーさんのこだわりが詰まっています。「お店を続ける中で大事にしてきたのは、手作りであることと妥協しないことです。料理の素材もね、たとえばお肉。いいものを使っていますし、自分が本当に美味しいと思うものを提供しています。一つでも『これぐらいいい』なんて思ったらダメ。『もっとできる』って常に向上心を持ってないよね。これは仕事じゃなくても何にでも言えると思います。自分に厳しくありたいよね(笑)、難しいけど…。誠心誠意、心のごもったお話を伺ううちに、背筋がびんと伸びる気がしました。



日替ランチ「ふわふわ卵のオムライス」。どのメニューもボリューム満点で、男子学生にもオススメ！

## \*記者の美味しいメモ

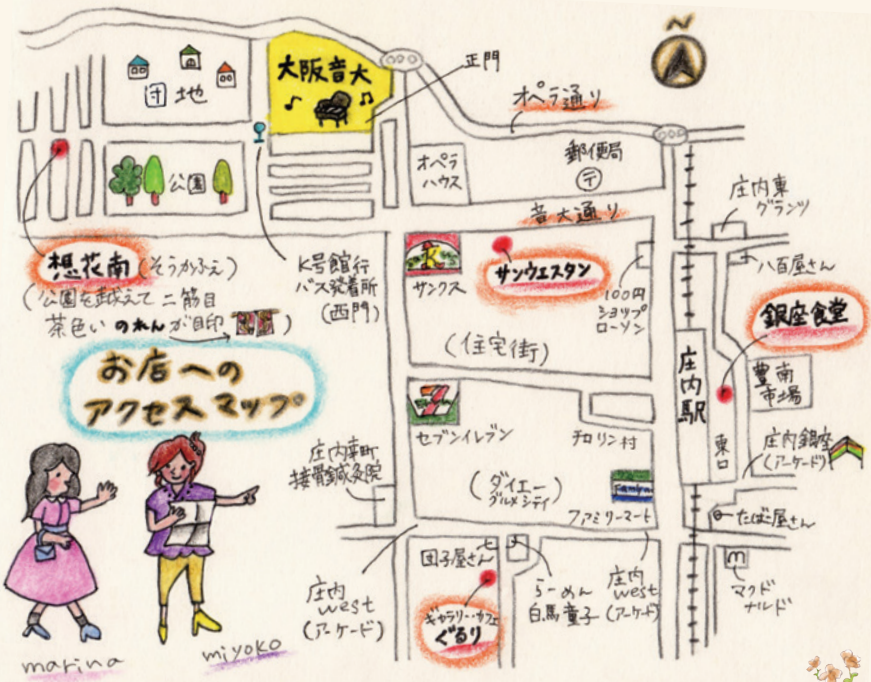
- ・誠心誠意、ポジティブな気持ち。
- ・落ち着いたユアなゆっくりできる。
- ・メニューがたくさんあって毎日行っても飽きない！



まりな

## ☕ お店の情報

【サンウエスタン】  
 豊中市庄内西町 2-9-22  
 大学から徒歩5分  
 月～土 7:00～ / 日曜・祝日 8:00～  
 定休日 不定休  
 TEL 06-6334-2555  
 メニュー モーニングセット 400円  
 日替ランチ 700円  
 その他たくさんあります！





## 豊南市場とつながるお店

音大通りを進み、踏切を渡った向こう側に豊南市場があるのを知っていますか。銀座食堂はその前にあります。向かいには魚屋さん、二軒隣は肉屋さん。店内はおそろいのシャツを着た女性スタッフと満員のお客さんでにぎわいます。「食材は向かいの市場から仕入れています。ハンバーグ、サラダの野菜、豆腐、全部そう。買出しは朝と夕の2回で、いいものがあれば次の日のメニューにもしますね」と店長の山地さん。お店では「ご飯少なめ」「野菜多め」などリクエストも可能。過去にはジャズライブなども開催され、「音大生にも、いつか出演してもらえたら…」と話してくださいました。



大きなカウンターがトレードマーク。スタッフと会話しながら食べられます。

## どこかなつかしい洋食の味

人気メニューは特製ハンバーグ。老舗の洋食店から受け継いだ大切なレシピをもとにしているそう。他に「特製ハヤシライス」もおいしいです。ハヤシライスは、砂糖と醤油で煮込んだ牛すじが入ったなつかしい味。「牛すじはそばの肉屋さんから仕入れています。新鮮なものが手に入るのがいいですね。今の味は、スタッフみんなでレシピを研究して、牛すじに合った味を探しました」。お店の内装もレシピも、スタッフみんなで作り上げてきたという山地さんの笑顔が印象的でした。



これにご飯、前菜、スープ、デザートがついて「銀座ランチ」です。

## 両店のオーナーに聞きました



情報の輪サード株式会社  
代表取締役 佐々木妙月さん

銀座食堂、ぐるり、両店のオーナーを  
されている佐々木さん。二つのお店を作っ  
たきっかけは？

「シングルマザーの働く場を作るために始め  
ました。これまで女性の就労支援に取組ん  
できましたが、シングルマザーが安心して  
働けるような場所がありませんでした。ママ  
さんたちが助けあえるようなお店にしたい  
ですね」

## ギャラリーカフェぐるり



## 庄内WEST 南側

## 可愛い雑貨たち、地域に愛されるお店。

音大から徒歩約10分。ワイワイと賑わった商店街から一歩足を踏み入ると、思わず引き込まれそうになるふわりとした雰囲気のお店が。「お客さんの七割が主婦の方。それに伴ってメニューも増えてきています。スタッフにパティシエがいるので、主にスイーツのレパートリーが増えてますね。学生さんたちにも、ぜひ食べてほしいです！」と語る店長さん。スイーツはパフェにシフォンケーキ、フレンチトーストなどさまざま！ また店内には、女性作家さんたちによって作られたギャラリーボックスがずらり。可愛い小さな雑貨にたくさんの物語が見られ、見ているだけで楽しいですよ。1人で来てよし、たくさんの友達と来てよし、そんなすてきな空間です。

庄内については、「活気があり情の深い人が多いですね。庄内で商いをするのは難しいけれど、お客さんから料理についてのアドバイスをもらうこともあって、みんな家族みたい。他の喫茶店とはライバル関係ではなく、お互いにコーヒーを飲みに行っています」とおっしゃっていました。庄内だからこそ生まれる関係性かもしれません。可愛い店内や仲の良いスタッフさん、お客さんたちの暖かい関わりが、地域に愛されている秘訣なのかなと思いました。



フルーツ盛りだくさんなスイーツ！



それぞれに物語のつまったギャラリースペース。

「佐々木さんにとって、『働く』とはどのようなことでしょうか？」  
「私にとって『働く』っていうのはずっと関心のあることでした。生きていく上で、仕事ってとても大事なので、その仕事をみんなと一緒に考えていくのが私のテーマです。私と相手、お互いにとって一番いい働き場を作り上げる共同作業をしたいと思っています。銀座食堂とぐるりも、お店をいっから一緒に作り上げてきたんですよ。場があることでつながることが出来ます。最近では、音大生や先生も少しずつ来てくれるようになりました。これをずっと続けたいです」

## ☕ お店の情報

【ギャラリーカフェぐるり】  
豊中市庄内西町 3-18-3  
大学から徒歩 10分  
営業時間 11:00 ~ 19:00  
定休日 日曜、祝日  
TEL 06-6398-7527  
URL <http://www.cafe-gururi.com/>  
メニュー フードセット 800円～  
スイーツ 400円～



ほか

## ☕ お店の情報

【銀座食堂】  
豊中市庄内東町 1-9-17  
大学から徒歩 10分  
ランチ 11:30 ~ 15:00  
ディナー 18:00 ~ 22:00  
定休日 日曜、祝日  
TEL 06-4866-6741  
URL <http://ginza-shokudo.net/>  
メニュー 銀座ランチ 930円  
今日のごはん 830円



ほか



## プチプチ食感の海ぶどうサンドが自慢

大学から徒歩5分の住宅街の一角にある「想花南」は、隠れ家的なカフェです。店内は琉球ガラスが飾られていて、メニューには沖縄直送の新鮮な海ぶどうを使ったフォカッチャサンドや、一杯ずつ自家焙煎して作られるコーヒーなどがあり、何ともユニークで贅沢です。この海ぶどうサンド、趣味が釣りだというマスターの庄田さんが、縁あって沖縄で漁師をした経験から生まれました。海ぶどうは沖縄ではいろいろな味付けで食べられるそうですが、庄田さんはツナマヨとあわせフォカッチャサンドとしてオリジナルレシピを開発。想花南(そうかふえ)という店名は「辛い時に『そうか』って笑顔で言葉をかけることで、少しでも元気になってほしい」という想いから付けたそうです。庄田さんの温かい人柄が伝わってきますね。



気さくでステキな店長さん。海ぶどうメニューは1週間前に要予約です。

## 「昔からコーヒーが好きだった」

「中学生の時から喫茶店を開くことが夢で、昔からコーヒーが好きだった」という庄田さん。自慢の自家焙煎のコーヒーはあっさりとして香ばしく、香りに癒されます。自家焙煎の体験も気軽にでき、飲み比べをすることで、味と香りの違いに誰もが驚くとのこと。新鮮なコーヒーはアルカリ性で健康にも良いそうですが、時間を置くと酸化してしまうのだそうです。「美味しくして体に良いコーヒーを常に作ってみたい」とコーヒーへの熱い情熱を語ってくれました。



コーヒー焙煎体験!  
1000円から体験できます(要予約)。

## ☕ お店の情報

【想花南】  
豊中市庄内幸町 1-8-1  
大学から徒歩5分  
営業時間 7:30 ~ 17:00  
定休日 不定休  
TEL 06-6336-4665  
URL <http://iritateya.jp/>  
メニュー コーヒー 400円~  
フォカッチャサンド  
(ツナ&海ぶどう) 500円  
ほか



## \*記者の美味しいメモ

- ・想花南の南は沖縄で「ふえ」と読む
- ・自家製チーズケーキも美味しい!
- ・靴を脱いであがるスタイル



みよこ

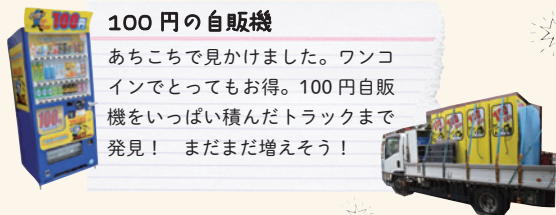
# 庄内 あれこれ

こぼれバナシ

取材中、庄内を歩いていると、いろいろな発見がありました。少しだけ紹介します!

## 100円の自販機

あちこちで見かけました。ワンコインでとってもお得。100円自販機をいっぱい積んだトラックまで発見! まだまだ増えそう!



## マチカネくん

庄内のマンホールには、豊中市シンボルキャラクターのマチカネくんが描かれています。モデルは大阪大学(待兼山町)で発見された約45万年前のマチカネワニの化石。マチカネくんを探してみてね!



## 島田踏切



音大通りを抜けて銀座食堂へ向かう踏切。島田踏切という名前があるんです! ここは南側(庄内駅)・北側(並木)のどちらを見てもキレイなので、鉄道好きの撮影スポットになっているんだって。



## 音大生向けの物件

不動産屋を覗いていると、防音設備の整った物件がいくつもありました。自宅で練習したい音大生にとって嬉しい設備♪



## 庄内を取材してみても:

中田万里菜



取材してみても、庄内にこんなに可愛いお店があったなんて! と驚きました。インタビューでつまってしまうこともあったのですが、店主さんのおかげでなんとか終わりました。人の話を聞いて、自分がどう反応するか、少し変わった気がします。自分が聞きたいことがばかり聞くのではなく、相手が話したいように話してもらおうのが良いなと。ぐるり、サンウエスタン、どちらも本当におすすです。

田村美世子



庄内は下町というイメージが強かったのですが、実際に取材を通して関わることで、人々の地元愛や人情深さを知り、自分にとってより身近な存在に感じるようになったと思います。その思いが伝わるように文章にすることが難しく大変でしたが、文の書き方を見直すきっかけになりました。今回取材した銀座食堂と想花南は、ちょっととした息抜きにピッタリです。美味しい料理でほっこりしてください。

あの道具がほしい!!  
インタビュー

# 大音生の★四次元ポケット

お昼ご飯メンバー編



学生記者  
石橋 由樹子 清山 瑠美  
(ピアノ) (音楽学)

皆さん、突然ですが四次元ポケットへようこそ！ 誰でも知っているドラえもん。あなたはこんな道具がほしいなと思ったことはありませんか？ ここには、1800を超える「ひみつ道具」があります。

ということで、いつも一緒にお昼ご飯を食べている大学2年生の友達に、独断と偏見で決めた6個の道具の中から選んでいただきました。

※道具の名称は「テレビ朝日ドラえもん ひみつ道具カタログ」によりました。(http://www.tv-asahi.co.jp/doraemon/contents/tool/ya.html 6月18日閲覧)

- ①タケコプター
- ②どこでもドア
- ③アンキパン
- ④どくさいスイッチ
- ⑤もしもボックス
- ⑥全自動こたつ

どこでもドアで  
ショートカット!!



長谷川 華子 (ピアノ)

Q. どこでもドアにした理由は？

「小学校の時から今まで、走って登校したので、学校までショートカットしたいです」

Q. どこでもドアで行きたい場所は？

「ヨーロッパです。作曲家のお墓参りに行きたい。観光よりも最優先で行きたいんです！」

Q. 観光よりもお墓なんですか。演奏がうまくなりたいたいですかね？

「演奏どうこうよりも、きれいで興味があるから見てみたいんです！ あ、メトロノームの形のお墓って誰やっけ…。※ベートーヴェンでした。テレビ見たときに、有名な人のお墓が映っていて、きれいだったんです。作曲家については、モーツァルトがあんまり…あ、これ以上はやめときます」

Q. えっ…。作曲家への思いというがお墓への思いですね(笑)。最後にどこでもドアについて、一言お願います。

「置き場所に困りそう」

…本当にほしいの？

Q. どうしてその道具を選んだの？

「今、寮で生活してるんですけど、(実家)から通いたいです」

Q. 寮と実家、どっちのほうがいい？

「実家でしょ！ もちろん！」

Q. そうですよ。ちなみに実家での利点って、なんですか？

「お風呂がゆっくり入れること。寮だと、4分で10円かかってしまうんです。あとは、洗濯とかの面倒な家事を、家の人がやってくれることかな」

Q. 実家は確か和歌山県でしたよね。学校までどれくらいかかるんですか？

「2時間半から3時間くらいですね。まあ、去年1年間は通ってましたけどね」

Q. よく通いましたね…。通学以外で行きたい場所ありますか？

「沖縄！ 美ら海水族館に行ってみたい！ あと、おみやげが欲しい！ 紅いもタルトとか、ちんすこうとか…」

やっぱり実家が一番だね！



どこでもドアで  
のんびり生活



川上 恵理奈 (ピアノ)

タケコプターで  
鳥の気分



関 由佳 (ピアノ)

Q. 使いた理由は？

「昔タケコプターが売られていたんですよ！ 使ってみたかった」

Q. 売ってたんですか…？

「小学生の時に売ってみたいです。事故で無くなっちゃったけど。買ってあげばよかったです」

※何の事故か調べてわかりませんでした。謎ですな。

Q. では、どういうことに使いたいですか？

「鳥になりました。雀になりました」

Q. 雀…!? か…可愛いですね…。ちなみにどこを飛びたいですか？

「その辺の森を見下ろしたいです。あとはUSJやひらパーとかに行きたいです！ ジェットコースターやお化け屋敷が好きですね。怖くて1人ではいけないけど」

Q. 心臓に悪いものが好きなんですね。ハリドリのパックドロップとかどうですか？

「目をいっけてるので、わかりません」

Q. ではいらぬ道具は？

「どくさいスイッチ。人が消えるなんて怖い、かわいそう」

タケコプターの事故とは一体なんだったのか。



タケコプターで  
鳥の気分



もしもボックスで  
お魚ふえろ〜!



古澤 伊都 (音楽学)

- ★
- Q. なぜその道具を選んだの?  
「魔法の世界を作って、魔法使いになりたいです。海を広げて、魚を増やしたいんです!」
- Q. 魚がお好きなんですね。  
「はい、可愛いから好きなんです。特にサメ。可愛くないですか?! どこかというか、全体的に可愛いです!水族館も、何度か行きました!今行きたいのは、美ら海水族館です。あ、でもドバイ水族館すくなくないですか?!」
- Q. ドバイ!? ...そっですか...。  
では、選択肢の中で、一番いらないうと思う道具は? 「全自動こたつ。ずつついてくるとなると、これからの季節暑いですよね...」
- Q. もしもボックスについて一言。  
「使いたい!!!」

すごくメルヘンですね  
サメって可愛いのか...?  
魚への愛が伝わりました。



どこのもドアが  
あるとオシャレ  
ができる!?



橋田 歌寿美 (ピアノ)

- Q. なぜその道具を選んだの?  
「交通費を削減したいです。削減した交通費で、洋服を買いたいな」
- Q. 洋服: 女子力高いですね。何かほしい服が?  
「ボーイッシュな服がほしいんです! 今も時々ボーイッシュなのを着てるんですが、もっと服を増やして、着たいんです」
- Q. ボーイッシュな服いいですよ! スタジャンとかね! よくわかります! ...ところで、どこのもドアで行きたい場所とありますか?  
「イギリスに行きたいかな。私、少年合唱団の『Iberia』のファンで、一度生を見てみたい」
- Q. やっぱり生で聴くと違いますからね! では、逆に一番いやなと思う道具は?  
「全自動こたつ。全自動にする意味が分からない(笑)」
- Q. うわあ、全否定(笑)。最後に、どこのもドアについて一言お願いします。  
「愛してる...!」

愛が伝わりました。



どこのもドアで  
風邪予防



南 絢子 (ピアノ)

- Q. その道具を選んだ理由は?  
「朝の満員電車が嫌なんです。大阪環状線なんです。携帯電話をいじるスペースすら、あまりないですよ!」
- Q. 満員電車が嫌なのですか?  
「人が多すぎて、風邪とかうつりそうで嫌です。立っていること自体は平気です。移動が苦なわけではないけど、時間短縮をしたいなあと」
- Q. 通学以外に使うなら?  
「韓国に行きたい! 高校の時は、韓流スターが好きでした。今は料理と韓国語が好き!」
- Q. では逆にいらぬ道具は?  
「アンキパン。暗記や暗譜は、そんなに不得意じゃないんですよ」
- Q. 羨ましいですね(笑)。その記憶力を分けてほしいです。最後にどこのもドアについて一言お願いします。  
「持ち運びたい。四次元ポケットがほしい」

結局四次元ポケットなの?!

- 清「はあ〜、やっと終わったね〜」  
石「個性的な人達だったね。知ってたけど」  
清「ところで石橋さんは、あの選択肢の中で一番ほしい道具って何?」  
石「私はアンキパンかな。テストに出てくる暗記ものとか全然覚えられないし、第一、暗譜が苦手。清さんは?」  
清「ん〜私は...どくさいスイッチかな...」  
石「え」  
清「おや? こんなところにボタンが...」  
石「...お、押さないで...ね...?」  
清「まさか、押すわけじゃないじゃないか(笑)。さ、帰ろうか」  
石「う、うん... (怖...)」

「今日もばうぜでお昼ご飯食べました。」



協力してくれた皆さん、ありがとうございました!

\*全道具のイラストは石橋が担当しました。

おすすめを選びました

# 雑誌 in 図書館

学生記者=風速英里 (大学3年 管楽器 ユーフォニアム)

大阪音楽大学の図書館に、雑誌コーナーがあるのはご存知ですか？ このコーナーではいろいろな雑誌を無料で読むことができます。ここにあげる雑誌以外にも多様な分野の雑誌があるので、ぜひ活用してみてください！

まずは「管楽器専門月刊誌 PIPERS ERS」です。表紙には、ナチュラルホルンやロータリートランペットといった珍しい楽器の写真が可愛く使われています。「楽器学のすすめ」や、管楽器のリードの見つけ方などのコーナーもあり、管楽器奏者はもちろんのこと、教員や吹奏楽部の指導者を指す人は必見です。



「PIPERS」  
2014年6月号 杉原書店

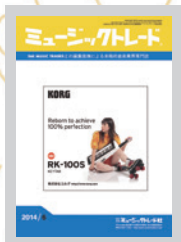
二つ目は「教員志望者のための情報・教養誌 教職課程」です。教員試験を受ける人たちのためのバイブルとも言える雑誌ですね。「教師になるための十箇条2014」や、問題集型の「合格

力育成ゼミ」といったコーナーがあり、一般教養などの自分の知識を試すことができます。付録には「面接のポイント」などもついています。



「教職課程」  
2014年7月号 協同出版

三つ目は「ミュージックトレード」です。楽器やお店の情報、コンサートの情報などがまるごと手に入る一冊です。オルガンやピアノの情報も掲載されているので、すべての専攻の人におすすめです。「ARTIST INTERVIEW」では、さまざまなアーティストがピックアップされています。(2014年6月号は鍵盤ハーモニカの奏者！)



「ミュージックトレード」  
2014年6月号  
ミュージックトレード社

最後は「DTMマガジン」です。2008年ごろに登場した「初音ミク」などのボーカロイドの話題や、パソコンを使って作曲するのに必要なキーボードなどの情報が盛りだくさんの一冊。これであなかもボカロPになれるかも！



「DTMマガジン」  
2014年6月号 寺島情報企画

時間が空いたとき：息抜きしたいとき：図書館で雑誌を読みながら過ごしてみませんか？

※これらの雑誌は閲覧のみで貸し出しはできません。その場で読んでください！



おすすめを選びました

# 映画

学生記者=山崎さやか (大学3年 弦楽器 ハープ)

オッフェンバック、マーラー、メンデルスゾーンといえば、世界中で知られる有名な音楽家です。実は、彼らには「ユダヤ人」という共通点があります。第二次世界大戦時にナチス・ドイツによって迫害されてしまった民族です。その犠牲者は160万人以上にのぼり、多くの人々が人生の志半ばで亡くなりました。今回は、そんな彼らを中心とした音楽映画を3本紹介します。

## 戦場のピアニスト

第二次世界大戦時のポーランド・ワルシャワに住むシュビルマンは、ユダヤ人ピアニスト。ナチスの侵略により、家族もブライドも失い、廃墟化した街の一角に息を潜めていました。やがて運命の時がやって来たのです。一筋の光が差す埃の舞う部屋で彼は、ドイツ軍将校に命を懸けたピアノを聞かせるのでした。はたして彼の運命は…。

## 命をつなぐバイオリン

同じく時は、第二次世界大戦時のワルシャワ・ポルタヴァの劇場。あざ笑った微笑みを浮かべるナチスの将軍は客席の一番前の席に座っています。彼の手に命を握られた、舞台上立つユダヤ

人の小さなヴァイオリニストとピアニスト。そして、2人を見守り祈るドイツ人の少女。3人の絆は壊れることなく、生き延びることができるのか？

## オーケストラ！

チャイコフスキーの《ヴァイオリニ協奏曲》を主題に、30年前と現代、ロシアとフランス、死と生がつながる命の音楽の話です。強制収容所の中で思いを羽ばたかせ、腕の中で実在しないヴァイオリンを弾く女と、フランスのステージでスポットライトを浴びるヴァイオリニストの女が、ここでつながる…。

戦争で得るものは何もありません。今、こうして音楽のできる幸せを、これらの映画を見て思っていただけなら嬉しいです。ポーランドのオウシュビッツ強制収容所の広大な草原には、平和の小さな花々が永遠に咲き続けることでしょう。この文を通して犠牲者の方々のご冥福をお祈りします。



「戦場のピアニスト」  
制作：2002年/  
フランス・ドイツ・イギリス・ポーランド

「命をつなぐバイオリン」  
制作：2011年/ドイツ  
DVD：3,800円(税抜)  
販売元・発売元：オデッサ・エンタテインメント  
©CCC Filmkunst/Julia Terjung

「オーケストラ！」  
制作：2009年/フランス  
DVD：3,980円(税抜) / Blu-ray：4,700円(税抜)  
発売元：アスミック・エース  
販売元：ハビネット  
(C)Steel Mill (Marion Distribution) Limited 2012 All



命をつなぐバイオリン



オーケストラ！

# 日本語ライティング支援室通信

日記風にしてみました

4月7日(月)「キャリアデ通信」創刊!



正門前などに可愛く設置しています。大音生向けのフリーペーパーで、名刺講座、インターンシップ募集、音楽隊の採用説明会など、キャリアアップのイベント情報をたっぷり掲載中。「キャリアデ通信」という名前は、学生の皆さんに「自分のキャリアをデザインしてほしい」という思いから付けました。キュートで味のある挿画は当室の岡田和子(しなのかずこ)先生です。現在、7月末までの情報を掲載した第2号を配布しています。

4月23日(水)トークイベント「音楽講師、あれこれ vol.1」

講師：北野真由子さん(ヴォーカル講師)

本学卒業後、一般企業勤務を経て、ヴォーカル講師をなさっている北野さん。印象的だったのは、企業勤務時代に身につけられたという「接遇」のお話でした。「相手がどんなことを求めているか」「自分にできることは何か」「ふさわしい態度、失礼でない態度とはどんなものか」を意識しながら行動するという考え方は、現在のレッスンにも活かされているとのこと。当日の様子をおさめたDVDを日本語ライティング支援室にて貸し出ししています。



5月21日(水)PV講座

講師：三丸聡さん(ビジュアルアーツ専門学校大阪)

PV(プロモーションビデオ)とは、音楽と映像を組み合わせた広報ツールです。今回は日本のポップユニット、テニスコーツの《グッド・B》を音源とし、学生たちが俳優とカメラマンの両方を体験。夕暮れの教室や中庭で撮影を進め、見事な演技に監督(講師)のテンションも上がりました。講座後は「とにかく楽しかった!」の声。



「手の角度や空間の広がり感が少し違うだけで、映像の印象が変わると知った」といった感想も。完成したPVはまもなく学内公開予定です。



おすすめを選びました

# お菓子

学生記者=弘田紗千(大学2年 弦楽器 ヴァイオリン)

横山璃乃(大学2年 管楽器 サクソフォーン)・吉永尚子(大学2年 管楽器 サクソフォーン)



アイスにもつけます!

なんとなく口がさみしかったり、ちよっとお腹がすいたりしたときに、あると嬉しいのがお菓子です。記者3人でおすすりを選びました。

「まずはカルビーの『じゃがりこ サラダ味』がいいです。食べ始めたらとまらない塩味とサクサクの食感。1人で食べきった時には満足感があります」

「私もじゃがりこがおすすりです。飽きないおいしい」

「いつ食べるの?」

「授業の合間とか、家でも...。アイスをつけると、しょっぱいもの、甘いもの、しょっぱいもの、甘いもので、永遠に食べ続けられる」

「アイス...」

「夏向きですね」

「お芋つながりで、私は『芋けんぴ』がすすりです。高知県に『ひろめ市場』っていう所があるんですけど、そこで高知産の芋けんぴがたくさん売っています。こっちのスーパーに売っているのは中身がスカスカでいまいちなんですけど、高知産のは芋の味がしっかりしておいしいです」

「高知県出身...」

「高知の名物です! 芋けんぴもアイスつけるとおいしいんですよ!」

「私は不二家『カントリーマアム』が好きです。冷蔵庫で冷やしてもいいし、オープントースターで軽くあたためてもおいしい。家でお母さんが買い置きしてくれたり...。個別包装なんで、いくつかがばんに入れて、大学に持っていきます」

「その他に、高知県の『ミレービスケット』(甘じょっぱいビスケット、外国の人にあげても喜ばれる)やクリコ『ポッキー』つづつづいちで、ハートフル(棒の断面がハート型)、カルビー「堅あげポテト」(堅めで分厚いポテトチップス)などがあげられました。

これからは高知産にも注目して、暑い夏を元気に乗り切りたいものです。





## 今月のオススメ本

日本語ライティング支援室では、学生の皆さんから、「書くための本について知りたい」という相談を受けることがあります。教員採用試験の対策や、就職活動のエントリーシートなど、相談内容に応じて教職支援室などと連携しながら、必要な本を紹介しています。「書くこと」に関するハウツー本、言葉を楽しむための本、デザイン関連の本、キャリア支援の本など、貸し出しも可能です。今月は、言葉のおもしろさとイラストにほっこりできる本を紹介します。



### 『かんさい絵ことば辞典』

ニシワキタダシ著 パイインターナショナル

神戸生まれ、大阪育ちという作者が関西のことばを集めてゆる〜い絵をつけた本です。「なんしか」「ばちもん」「冷コー」「うれしがり」…言葉の説明とそれに付けられた絵がとてもいい味を出しています。一人で読みながらくすくすとするのもよし、みんなでわいわい読むのもよし。



イラスト：しなのかずこ

「書くこと」に困ったら  
いつでも相談受け付けています！

発行日：平成 26 年 7 月 10 日

大阪音楽大学 大阪音楽大学短期大学部 日本語ライティング支援室

平成 24 年度「産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業」採択事業

H号館 304号室（内線 558）相談受付：月～金 10時～18時

メールアドレス：daion304@gmail.com

本誌で紹介した書籍、雑誌、DVDの画像は出版社、発行元の掲載許諾を得ています。